

第35期役員候補者選挙の結果について

2008年3月11日

日本気象学会第35期役員候補者選挙
選挙管理委員会 委員長 永田 雅

1. 有権者数、投票総数等

地区	有権者数	投票総数	有効票数	無効票数
北海道	87	45	45	0
東北	59	33	33	0
関東	575(6)	308(2)	306(2)	2
中部	107	54	53	1
関西	186	97	97	0
九州	63	30	30	0
沖縄	26	15	14	1
その他	—	1	0	1
計	1103	583	578	5

()内は外国在住者。その他は投票者不明分。

2. 各候補者の得票数

氏名掲載順は立候補名簿記載順による

(当選等の別, (得票数), 立候補者氏名, 現職の順)

(1) 全国区・理事 (定数9名, 立候補者数10名)

当選 (414)	津田 敏隆	京都大学生存圏研究所教授, 同副所長, 開放型研究推進部長
当選 (513)	新野 宏	東京大学海洋研究所教授
次点 (391)	藤谷徳之助	(財)日本気象協会顧問, 国立環境研究所高度技能専門員 (地球温暖化観測推進事務局/環境省・気象庁・事務局長)
当選 (453)	林田佐智子	奈良女子大学理学部教授
当選 (470)	中島 映至	東京大学気候システム研究センター長, IAMAS 国際放射委員会会長, 日本学術会議連携会員, IAMAS 小委員会会長
当選 (480)	余田 成男	京都大学大学院理学研究科教授

当選 (468)	田中 博	筑波大学生命環境科学研究科教授
当選 (455)	近藤 豊	東京大学先端科学技術研究センター教授
当選 (483)	安成 哲三	名古屋大学地球水循環研究センター教授, 筑波大学名誉教授, 海洋研究開発機構地球フロンティア研究センター・水循環変動予測研究プログラム・プログラムディレクター (兼務)
当選 (418)	住 明正	東京大学サステナビリティ学連携研究機構・地球持続戦略研究イニシアティブ総括ディレクター教授, 気候システム研究センター教授 (併任), AGS 推進室長

(2) 地方区・理事 (定数13名)

[北海道地区] (定数2名)

当選 (45)	山崎 孝治	北海道大学大学院地球環境科学院教授
当選 (45)	内田 裕之	札幌管区気象台技術部予報課長

[東北地区] (定数2名)

当選 (33)	岩崎 俊樹	東北大学大学院理学研究科教授
---------	-------	----------------

当選 (32)	関田 康雄	仙台管区気象台技術部長
---------	-------	-------------

[関東地区] (定数2名)

当選 (296)	藤部 文昭	気象研究所予報研究部第3研究室長
当選 (297)	近藤 裕昭	(独)産業技術総合研究所環境管理技術研究部門大気環境評価研究グループ長

[中部地区] (定数2名)

当選 (52)	中村 健治	名古屋大学地球水循環研究センター教授
当選 (51)	湯田 憲一	名古屋地方気象台長

[関西地区] (定数 2 名)

当選 (95) 里村 雄彦 京都大学大学院理学研究科
教授

当選 (95) 隈 健一 大阪管区気象台技術部長

[九州地区] (定数 2 名)

当選 (30) 伊藤 久徳 九州大学大学院理学研究院
教授

当選 (28) 山田 眞吾 福岡管区気象台技術部長

[沖縄地区] (定数 1 名)

当選 (14) 伊藤 秀美 沖縄気象台長

※いずれの地区も次点なし

(3) 全国区・監事 (定数 2 名)

当選 (534) 藤川 典久 気象庁地球環境・海洋部気
候情報課予報官

当選 (529) 北川 裕人 気象庁予報部数値予報課予
報官

※次点なし

以上の開票結果に相違ありません。

開票立会人 林 俊宏